

教職員研究チーム活動状況報告書

代表者の所 属・職・氏名	赤穂市立 有年小学校 職・氏名 教頭 入潮 令子	研究チーム名 (自然科学研究会)
-----------------	-----------------------------	-----------------------

研究テーマ分類番号 (1)

(1)研究テーマ	
科学的な思考力・表現力を育む理科授業実践	
(2)研究経過及び具体的な取組	
5月～6月	<p>研究テーマ、研究の進め方についての協議・自主研修</p> <p>(1) 新学習指導要領理科の目標の分析</p> <p>(2) 科学的な思考力・表現力を育む方法についての協議</p> <p>児童の関心・意欲を高める体験的な教材の工夫</p> <p>地学教材は、観察・実験のフィールドが広範囲で、天候の影響も受けやすく、実施時期や時間数にも配慮がある等の課題がある。しかし、関心・意欲を高め科学的な見方・考え方を育むには、野外での観察・実験や実物資料の準備が不可欠である。</p> <p>日常生活との関連づけ</p> <p>この学習が日常生活とどのようにつながり役立っているかを意識づけ、実感するため、事前調査や発展的な学習を取り入れる。</p> <p>問題解決過程での言語活動の工夫</p> <p>ワークシートやノートに自分の考えを適切な方法でまとめたり、全体に伝えたりする場を設定する。</p>
7月～9月	<p>(1) 科学的な思考力・表現力を育む指導法に関する参考文献・資料の収集</p> <p>(2) 教材研究と単元指導計画の作成</p> <p>・「あたたかさ太陽の光」 ・「流水のはたらき」 ・「土地のつくりと変化」</p> <p>(3) 研修会への参加と報告</p> <p>・「科学的な見方や考え方を養う観察・実験」(兵庫教育大学大学院教授)聴講 他</p>
10月	<p>授業実践と授業分析 3年「あたたかさ太陽の光」</p> <p>・温度計での温度測定を場所を変えながら何度も行うことにより、場所を変えても「日光が当たるとあたたかくなる」という考え方ができるようになった。</p>
11月	<p>授業実践と授業分析 6年 「土地のつくりと変化」</p> <p>・昔と今の地形図の比較で分かる地表面の変化と火山や地震による地球内部の変化を比較し、土地を変化させる要因を推察し科学的に考えることができた。また、地域の基盤岩の観察や火山灰・溶岩等の実物資料の観察が火山活動を実感的に理解するのに有効であった。</p>